

エコチル応援メッセージ

富山県産婦人科医会会長 桑間 直志



2011年より開始したエコチル調査は全国で約10万組、富山県で約5,600組のご家族に参加いただいています。

妊娠中からご協力いただいたお母さん方も、出産後、育児や家事にお忙しい毎日をご過ごされていることと思います。胎児期から小児期にわたる子どもたちの成長・発達に影響を与える環境要因を明らかにするために行われているエコチル調査は、「次世代の子どもたちが健やかに育つことのできる環境の実現を図ること」を目的としています。少子高齢化の現代において、産婦人科医は「妊娠・出産から子育てまでの切れ目ない支援」を皆様に提供できるように努めていますが、エコチル調査においても、産婦人科医として、子どもの幸せと健康を守るために、どのような支援がお母さんたちに必要かを考えながら、このエコチル調査を応援しています。

エコチル調査により、子どもの成長や健康に影響を与える環境要因が明らかとなり、子どもたちが健やかに成長できる環境、お母さんたちが安心して子育てができる環境になることを期待しつつ、今後もそのお手伝いをしていきたいと思えます。

お子さんが13歳になるまでの長期間の調査ですが、この調査が、お子さんの将来、あるいは次のお子さん、次世代の子どもたちにとって、非常に有意義な調査であることをご理解いただき、引き続き、ご協力の程をよろしくお願いいたします。

平成27年7月